

日本義肢装具学会 特別研修セミナーのご案内

「脳卒中者に対する下肢装具のこれから ～装具を正しく使い続けるために～」

本セミナーは脳卒中者に対する下肢装具に関する講演、グループワーク形式のディスカッションを通して、装具の活用における多職種連携の重要性や各種制度の理解を深め、装具ユーザーが正しく装具を使い続けるために専門職としての適切なサポートとは何かを学ぶことを目的としています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



【日 時】2024年8月24日（土）10:00-16:30（予定）

【場 所】順天堂大学お茶の水センタービル

【形 式】対面

【参加費】会員：8,000円、非会員：10,000円 学生：無料（聴講のみ）

※学生は医療・介護系の国家資格を持った大学院生を除きます

【定 員】定員(60名)、学生枠(10名)

【申し込み】右のQRコードからお申し込みをお願いいたします。

※申し込み締切りは2024年8月8日(木)、定員(60名)、学生枠(10名)に達すれば募集停止します。

【プログラム】

講演① 西宮協立リハビリテーション病院 リハビリテーション科 医師 勝谷将史
演題：（仮）脳卒中下肢装具の現状と課題

講演② 小豆澤整形器製作所 義肢装具士 川場康智
演題：（仮）生活期における下肢装具の現状と課題 義肢装具士の立場から

講演③ 静岡圏域地域リハビリテーション広域支援センター
静岡リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法士 石野 泰央
演題：（仮）地域で装具ユーザーを支える～地域リハビリテーションでの試み～

講演④ 宮城県リハビリテーション支援センター 医師 西嶋一智
演題：（仮）装具を正しく使い続けるために～制度の理解と活用のポイント～

グループワーク

テーマ①：装具継続使用における問題点とは？

テーマ②：装具を正しく使い続けるために何ができるのか？

総合ディスカッション

※問い合わせは下記までお願い致します。

2024年度 日本義肢装具学会 特別研修セミナー事務局 担当：勝谷将史

E-mail: 2024jspo.specialseminar@gmail.com